

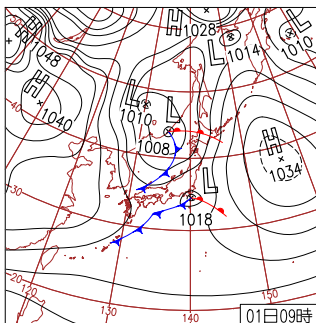
日々の天気図

No. 179

2016年 12月

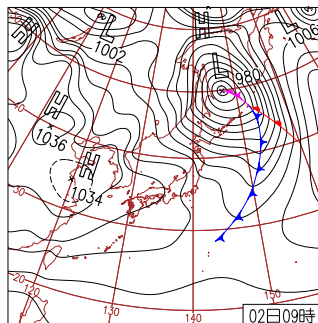
- ・ 4日、最高気温高く12月1位更新、那覇102年ぶり、宮古島65年ぶり。
- ・ 9、17、25日、海外で地震相次ぐ。
- ・ 10～11、22～24日、雪のため新千歳空港で欠航相次ぎ乗客多数足止め。
- ・ 22～23日、新潟県糸魚川市で大火。住宅密集地で延焼約150棟、4万㎡。22日の最大瞬間風速は南24.2m/s。

(気象庁予報部予報課)



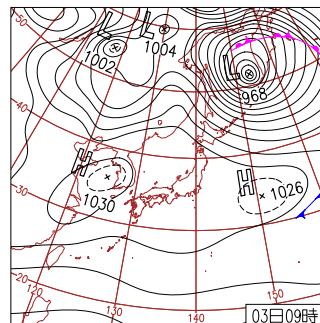
1日(木)低気圧発達

低気圧が前線を伴って沿海州付近を進み発達。本州南岸にも低気圧発生し北東進。全国的に雨や雪。北海道目黒で日降水量89.5mm。山形県飛鳥で最大瞬間風速30.4m/s。



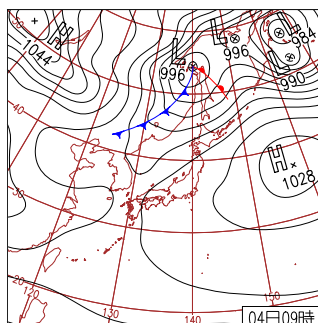
2日(金)北日本で風強まる

西高東低の気圧配置強まり、北日本の沿岸部で非常に強い風。岩手県若柳で18.1m/s、宮城県築館で15.4m/sと2地点で最大風速の史上1位。北海道えりも岬で最大瞬間風速37.8m/s。



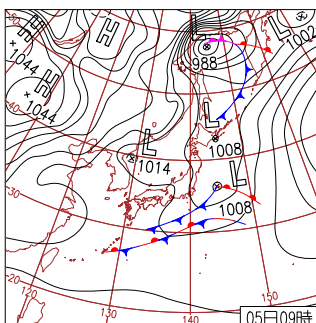
3日(土)穏やかな晴れ

北海道は気圧の傾きが急なままで、羅臼で最大瞬間風速29.9m/s。本州付近は高気圧に覆われ晴れ。朝は西日本中心に冷え込み、佐賀で初氷。最高気温は平年より高い所多く11月並。



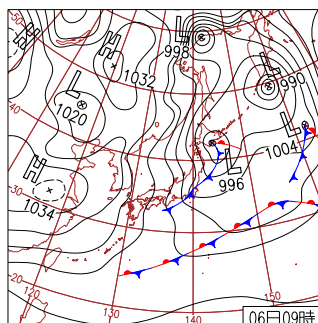
4日(日)西から下り坂

気圧の谷接近で九州は朝から雨。四国沖に低気圧発生し東進、夜は東日本まで雨。北日本は太平洋側中心に晴れ一部で雪。沖縄の最高気温は宮古島28.3℃、那覇28.2℃など12月1位。



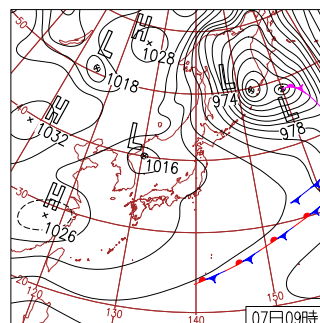
5日(月)気圧の谷、暖気入る

北陸～北日本で雨、関東も朝まで雨。最低気温は10月中旬～11月上旬並、北海道で平年より9℃以上高い所も。最高気温も沖縄県南大東で28.1℃と1942年の統計開始以来12月の1位。



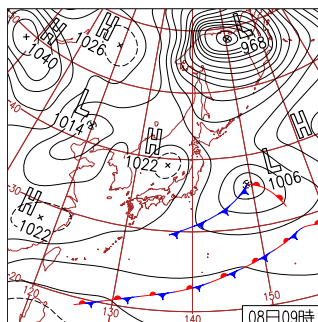
6日(火)前線通過後西高東低に

低気圧が発達しながら北日本から千島近海へ進み、西高東低の気圧配置に。北日本日本海側を中心に雨や雪で雷も。新潟で初雪。新潟県で突風被害も。松山市・京都市でカエデ紅葉。



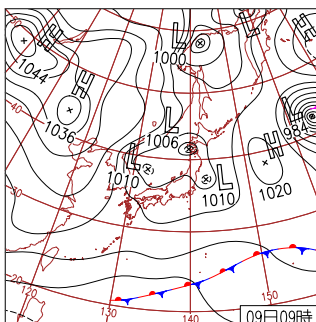
7日(水)北日本中心に寒い一日

西高東低の気圧配置緩む。北日本中心に平年より気温低く、全国の約半数468地点で冬日。北海道は173地点中168地点で真冬日。九州各地や高知、京都で初霜、名古屋で初霜・初氷。



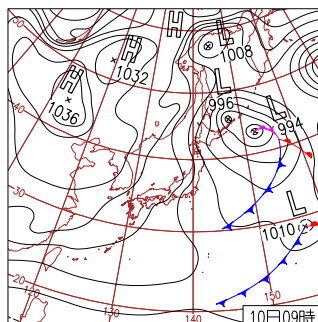
8日(木)高気圧に覆われる

低気圧が日本の東へ進み本州付近は移動性高気圧に覆われる。北海道では冷え込み、陸別の最低気温-21.4℃、119地点で真冬日。北陸以北の日本海側は所々で雪や雨。伊吹山で初冠雪。



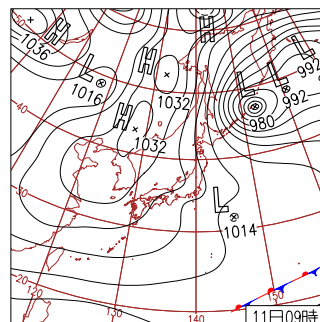
9日(金)北日本で低気圧発達

低気圧が本州付近を北東進、寒冷前線も通過。九州北部～北陸は雨や雪雨、西～東日本の太平洋側は晴れたが所々雨。北日本は雪、北海道は大雪やふぶきの所も。石川県で竜巻。



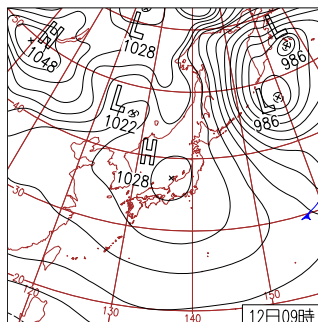
10日(土)札幌で最深積雪65cm

日降雪量44cmで2001年12月以来の多さ。北日本上空約5000mに-40℃以下の寒気。本州付近は西高東低の気圧配置。北海道羅臼で最大瞬間風速30.3m/s。金沢・富山初雪、彦根初氷。



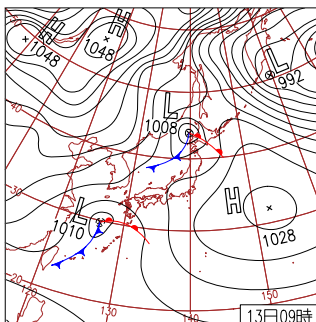
11日(日)彦根で初雪

日本付近は西高東低の気圧配置で、日本海側では雪や雨、北陸～東北は大雪。北海道では173の全気温観測点で真冬日。陸別の最低気温は-22.5℃。北海道羅臼で最大瞬間風速31.7m/s。



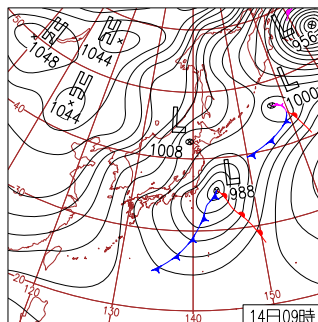
12日(月)西日本でも冬日

移動性高気圧が本州付近へ。各地冷え込み、北海道全て、東北161地点中154地点等、全国の6割強599地点で冬日。大阪で初霜、銚子で初氷等、各地で観測。鹿児島市などカエデ紅葉。



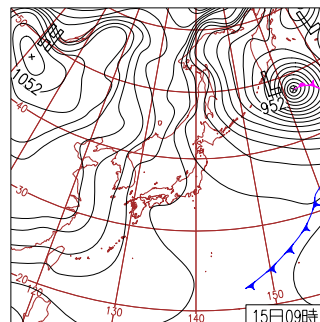
13日(火)気圧の谷

北海道を低気圧が進み、西日本の南岸も低気圧が発達しながら東北東進。鹿児島県枕崎で35.5mm/1h、四国～近畿で日降水量90mm超。長崎市でイチヨウ黄葉最遅タイ、カエデ紅葉。



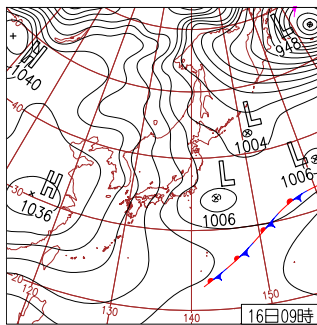
14日(水)南岸を低気圧が通過

低気圧が急速に発達・通過、近畿～東北は雨、銚子では43.5mm/1h、最大瞬間風速29.3m/s。寒気が入り冬型の気圧配置に。九州や山陰以北の日本海側は雨や雪。松江・福井で初雪。



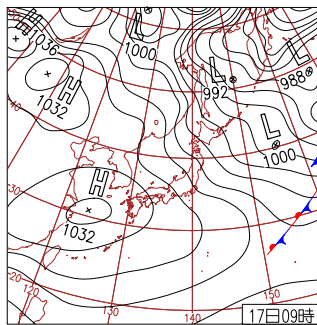
15日(木)冬型で強い寒気

09時の輪島上空約1500mの気温は平年より5℃低い-9.1℃。寒気と気圧の谷の影響で西日本でも雨や雪。福岡・鳥取で初雪、西日本の山地も積雪。佐賀県天山で初冠雪。京都初氷。



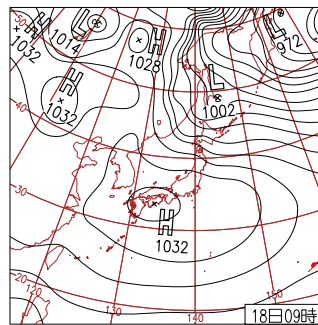
16日(金)寒気持続

冬型気圧配置再び強まる。東～北日本253地点で真冬日。広島・京都・名古屋など西日本～東海で初雪。桜島、大分県由布岳、広島県極楽寺山、讃岐山脈など九州・中国・四国で初冠雪。



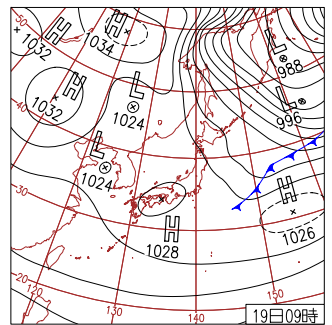
17日(土)寒さ続く

全国2/3以上の632地点で冬日。西～東日本の太平洋側を中心に冷え込み、鹿児島・宮崎・高知・広島など初氷、宮崎・東京など初霜。雪雲は太平洋側にも流入。福島県南郷で日降雪量37cm。



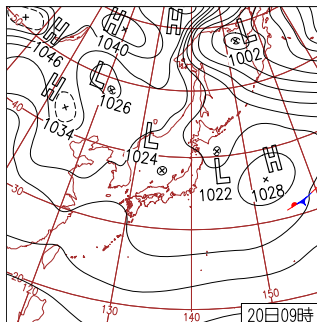
18日(日)日中は穏やか

本州付近は高気圧に覆われ晴れたが北陸や北日本で雨や雪の所も。気圧の傾きが急な北日本で風強く、北海道えりも岬で最大瞬間風速32.4m/s。最高気温は高めで北日本では11月並。



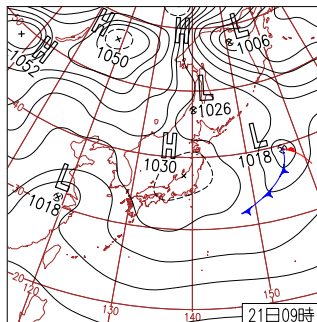
19日(月)11月並の陽気

高気圧に覆われ西～北日本は太平洋側中心に概ね晴れ。沖縄・奄美は湿った空の影響で曇りで所々で雨。最低気温は平年並の所多く、最高気温は各地で11月並。徳島で初霜。



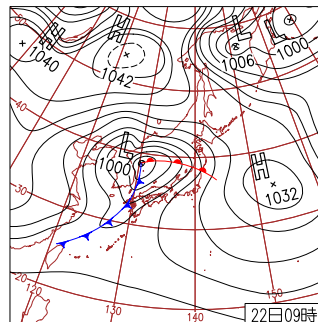
20日(火)沖縄～九州は暖かい朝

気圧の谷が通過し東～北日本太平洋側の一部を除き曇りまたは雨や雪。高松市で平年より31日早くウメが開花し、今季全国最早。阿蘇山噴火警戒レベルを3から2へ引下げ。



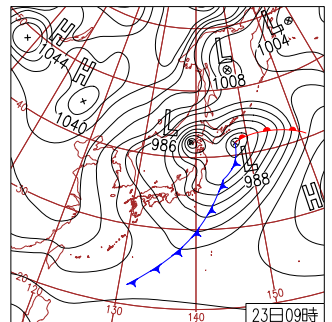
21日(水)暖かな冬至

移動性高気圧に覆われ、全国的に晴れて気温高い。九州を中心に最高・最低気温が平年より8℃以上高い地点も。西日本～東北の所々で濃霧が発生し、交通障害となった所も。



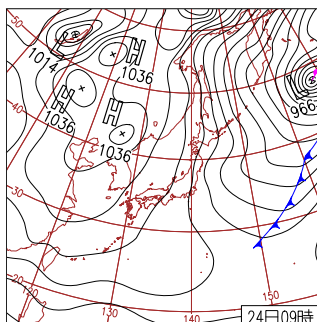
22日(木)新潟県糸魚川で大火災

日本海で低気圧発達。寒冷前線が西日本を東進、近傍で非常に激しい雨。高知・和歌山県で突風。平年より気温高く10月並の所も。九州～北陸など最高気温12月の1位。台風第26号発生。



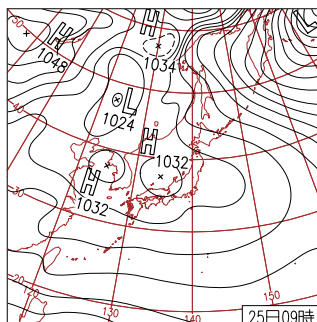
23日(金)札幌50年ぶりの大雪

前線伴う発達した低気圧通過で最大瞬間風速は北海道えりも岬34.6m/s。東京都羽田29.3m/s。北日本に低気圧残り北海道で大雪。札幌の積雪96cmは12月として1966年以來の大雪。



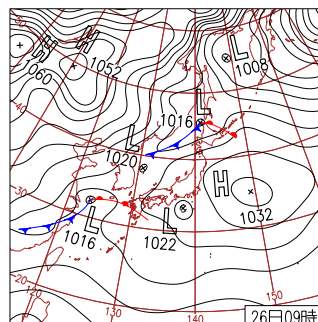
24日(土)冬型ピーク過ぎる

冬型の気圧配置は西から緩み高気圧が張り出して山陰～北陸・北日本は次第に雪や風がおさまる。九州や東海・関東は晴れ。北海道日黒最深積雪79cmは12月1位。鹿児島県で震度4。



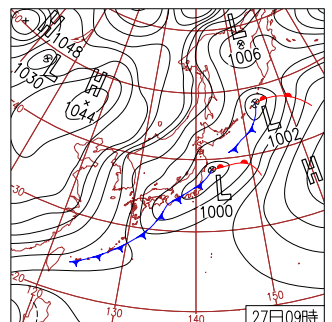
25日(日)北日本は冷え込む

高気圧の中心は中国東北區から東日本へと移動。東～北日本の日本海側で曇りや雪のほかは概ね晴れ。夜は西日本で曇り。北海道陸別で最低気温-26.2℃、今季これまでの全国最低。



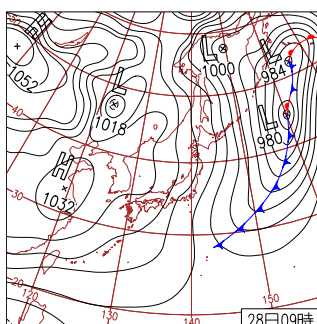
26日(月)熊本市でスイセン開花

低気圧が北海道付近と東シナ海へ対馬海峡を進む。北海道日本海側は雪や雨、西日本は雨や曇り。ほかは曇りの所多い。最低気温は九州中心に平年より高く10月下旬～11月上旬並。



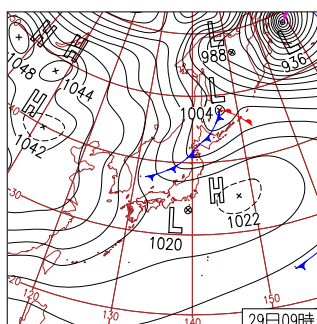
27日(火)前線通過

南北2つの前線を伴った低気圧が通過し全国的に雨や雪。前線通過時には雨や風が強まり、和歌山県潮岬で37mm/1h、高知県室戸岬で最大瞬間風速29.2m/s。通過後、気温急下降。



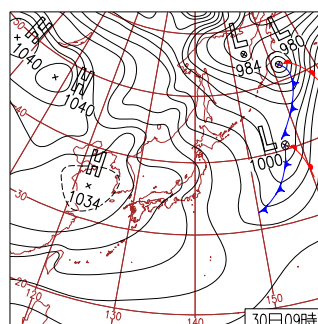
28日(水)茨城県北部で震度6弱

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震の余震。西高東低の気圧配置続かず西から緩む。栃木県那須高原で最大瞬間風速28.9m/s。神戸・大阪・奈良で初雪。高知県国見山で初冠雪。



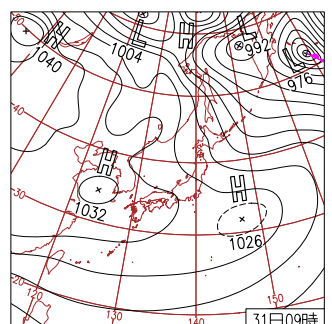
29日(木)前線通過後西高東低に

東海や関東は晴れたが九州と四国・近畿の一部や山陰は雨。午後には寒冷前線通過し北陸～北日本ではふぶきや大雪。和歌山で初霜、高松・津で初氷、高松は統計開始以來最遅。



30日(金)岡山で初霜・初氷

09時札幌上空約5000mで-40.1℃の強い寒気。西高東低の気圧配置は西から解消へ。沖縄・奄美や日本海側除き概ね晴れ。最低気温は西日本も0℃未満の所多く全国627地点で冬日。



31日(土)西・東日本各地冷え込む

西～東日本は大陸からの高気圧に覆われ晴れて冷え込み、徳島・大阪で初氷、下関で初霜。気圧の傾き急で北日本は風強く、北海道えりも岬で最大風速20.2m/s。福島県で震度4。